



国連防災世界会議パブリック・フォーラム テーマ館「市民協働と防災」企画事業

シンポジウム「災害から尊い命を守るために」

日時：2015年3月14日（土）9：30～11：30

会場：仙台市民活動サポートセンター

6F セミナーホール



全国で頻発する自然災害で、子ども達を含む多くの人々の命が奪われています。日常の生活の中で、子ども達が自分の命をどのように守るか。子ども達の「自分で考え、行動する力」が必要とされています。このシンポジウムでは、「子ども達自身が体験から学ぶ」ことをベースに、子ども達に何を伝えるべきか、そして具体的にどのような取り組みが可能かを探ります。また、参加者の皆様との対話の場も設けます。

基調講演：西條剛央氏（早稲田大学大学院客員准教授・スマートサバイバープロジェクト代表）

「東日本大震災の教訓をどう活かすのか？」

ー「ふんばろう東日本支援プロジェクト」から「スマートサバイバープロジェクト」へー

講演：佐藤敏郎氏（東松島市立矢本第二中学校教諭・大川小学校保護者）

「小さな命を守るために もしもはいつもの中に」

講演：森田義彦氏（横浜 YMCA 三浦ふれあいの村所長）

「防災ウォークラリーで伝えたいこと」

対象： 青少年団体・教育団体の指導者やボランティアの皆様、
地域のリーダーの皆様、関心をお持ちの皆様

定員 100名

参加をご希望の場合は、電話にてお申込みください。

申し込み先：公益財団法人仙台 TEL：022-222-7533

YMCA 担当：村井伸夫、黒田敦

※同日（3月14日）13：30より、

仙台市西公園にて防災ウォークラリー体験会を実施いたします。（裏面参照）

主催： 公益財団法人仙台 YMCA・公益財団法人日本 YMCA 同盟

協力： 公益財団法人横浜 YMCA

スマートサバイバープロジェクト

ワイズメンズクラブ国際協会



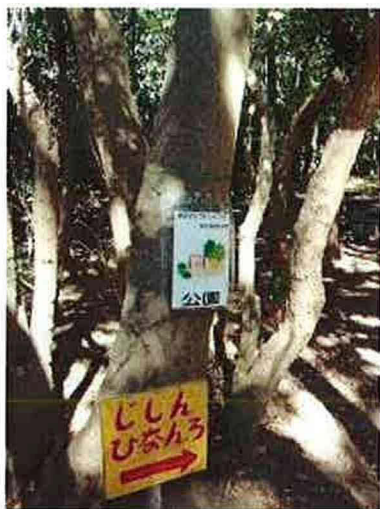
冊子「津波から命を守るために」
スマートサバイバープロジェクト

体験！「防災ウォークラリー」

日時：2015年3月14日（土）13：30～15：30
集合場所：公益財団法人仙台 YMCA 立町会館
（仙台市青葉区立町 9-7 / TEL:022-222-7533）
会場：仙台市西公園（仙台YMCA A向かい）



子ども達(たち)が体験を通して、自分の命を守るために何をすべきかを考えるプログラムが「防災ウォークラリー」です。神奈川県三浦半島は相模湾と東京湾に囲まれ、海とは離れられない環境です。そこに位置する横浜 YMCA 三浦ふれあいの村（野外宿泊施設）では「防災ウォークラリー」を実施しています。神奈川県内の子供達(たち)を対象に実施してきたプログラムを、仙台市で体験していただきます。本来は子ども向けのプログラムですが、今回は大人の皆様に体験していただき、それぞれの地の状況に合わせ創り上げ、実践につなげていただくことを狙いとしします。シンポジウムと合わせて、多くの方にご参加いただきたいプログラムです。



全体コーディネーター 森田義彦氏・大塚英彦氏（横浜 YMCA）

対象： 青少年団体・教育団体の指導者やボランティアの皆様
地域のリーダーの皆様、関心をお持ちの皆様

定員： 60名

参加をご希望の場合は、電話にてお申込みください。

申し込み先：公益財団法人仙台YMCA

仙台YMCA 担当：村井伸夫、黒田敦 TEL：022-222-7533

